



令和7年5月15日
八王子市立上柚木中学校だより
第2号（通算354号）
校長 三田村 裕

チャレンジ

来週の今日、3年生は長崎で、本校にとって初の、そして東京都内でも珍しい長崎修学旅行の2日目を迎えています。2年前、近年の国際情勢を鑑み、保護者や学校運営協議会委員にも意見を求めて検討し決定した長崎修学旅行がいよいよ現実のものとなります。

そして6月初旬の体育祭。学年種目の検討や行事の運営など様々な面で体育祭実行委員をはじめとする多くの生徒に関わらせ、生徒主体の体育祭を目指します。また、2学期には民泊で農業体験をするという新たな移動教室も控えています。

今月末からは、授業をよりよくする（＝授業改善）ため、全ての教員が研究授業を行い、その都度授業について互いに意見し合ったり専門家に指導を賜ったりする取組もスタートさせます。

新たなことへの挑戦は、これまでの経験則が通じないので、私たち教職員の行う準備は時間的にも精神的にも負担が増します。しかし、生徒たちにとって今大切なことを学ばせるために、よりよい指導を行うためにはその労は惜しみません。行事を行うにあたりご準備いただくことが生じたり研究授業で時程を変更したりということが今後ありますが、その都度連絡・説明しますので、ご理解・ご協力くださるようよろしくお願いします。

ユニバタイム(略称「UT」)について

個別支援担当主幹教諭 行富 歩

毎週水曜日の午後1時25分から午後2時5分までの時間を『ユニバタイム』と名付け、生徒と教員とが向き合う時間として設けています。「ユニバタイム」には「みんなに優しく、みんなに平等で」というサブタイトルがあります。生徒一人一人が「上柚木中学校でよかった!」と心から思っ

て卒業して行ってほしいという願いを込め実施していて、今年度で3年目を迎えます。1年間を通して、様々な形で生徒と向き合うための活動をしていきます。そのうちの1つが「トークタイム」。生徒が会話をしてみたい先生を選び、指名し、トークしていくのです。今年度は、入学したばかりの1年生が学校生活に早く慣れるよう、また、教員との距離が少しでも近づき、困ったときなどに相談しやすくなるよう全1年生にアンケートを行い、4月23日から実施しています。

アンケートの中で、「話していたいことはありますか?」という質問に、「入りたい部活動のこと」、「その部活動でどうしたら上達するかを聞いてみたい」、「英語・数学の勉強法を教えてください」、「学校生活の楽しみ方は?」などなど、様々書かれていました。また中には「担任の先生とじっくり話したい」、「兄や姉の担任だった先生と話してみたい」と教員を「指名」をする生徒もいました。2、3年生は、体育祭後に開始していく予定ですが、その前でも随時受け付けています。

「トークタイム」で私たち教職員が大切にしていることは、笑顔で話すこと、生徒の話すことをじっくり聞くこと、時々自分のことも話すことです。私たちにとって貴重な時間であるように、生

徒にとって貴重な時間になってくれたら企画者としては嬉しいです。そしてトークを積み重ねていくことで、少しでも自分自身を好きになってくれることを願っています。

各学年の様子

第1学年

学年主任 田代 憲一

入学して約1か月が経ちました。あっという間のようで、とても濃い1か月でした。中学校生活が始まり、初めは戸惑うことも多かったと思いますが、今ではみんな楽しく学校生活を送っています。学年委員会では、クラスの課題と改善案を話し合い、実践しています。

一例を紹介します。「給食の準備が遅い」という課題が明らかになりました。すると、「タイマーを使って準備時間を測ることで、みんなが早く準備するようになるのではないか」という意見が出て、タイマーで給食の準備時間を測り残り時間を毎日記録するようになりました。すると、新記録を目指し協力して給食の準備をする姿が見られるようになりました。その結果、給食の準備時間も短くなり、余裕をもって給食を食べられるようになりました。おかわりする生徒も多いです。こうした姿勢をもつ1年生。これからの成長が楽しみです。

第1学年の学年目標は「自他共栄～自分も仲間も楽しく充実した学校生活にする～」です。1年生50人が、仲間と協力しながら学校生活を送ったり、全力で学校行事に取り組んだりすることで、一人一人が大きく成長するよう願って設定しました。

1年生は元気がよく、エネルギーに満ち溢れていますので、体育祭や合唱祭での活躍が楽しみです。保護者の皆様にもぜひ応援に来ていただき、成長を感じていただきたいと思います。

第2学年

学年主任 神保 真実

心も体も“中学生らしく”成長した1年生を終えて、2年生になりました。クラスのメンバーは変わりませんが、先輩になった喜びと昨年よりもしっかりしようという決意が感じられます。

今年度の学年目標は「自ら決める～中堅学年として、自覚と責任をもって行動する～」です。また、第2学年委員会で決めた目標は「信頼される学年になろう」です。先輩や後輩などみんなから信頼される学年になるためには、一つ一つのことにしっかりと向き合い、行動することが大切です。昨年度の課題だった、周りへ目を向け、集団の一員として何をすべきかを考えて行動できるよう指導していきます。

今年度は9月に第1・2学年合同の移動教室を行います。昨年度の八王子学習と校外学習で学んだことを生かしながら、準備を進めていきます。初めての宿泊行事なので新たな課題が生まれるかもしれませんが、それを乗り越えて成長させ、来年5月の修学旅行につなげていきたいと思っています。また、11月には職場体験を行います。将来どのようにになりたいか、まだ想像ができていない生徒もいますが、進路学習や職場体験を通して、将来の自分の姿を思い描き、今後の進路を考えられるようにしていきます。

5月12日（月）には体育祭の選手決めを行いました。2年生は昨年度と同様、1クラスを2チームに分けて対戦します。これから練習が本格的に始まります。昨年度の経験を生かして練習してこうとどちらのチームも気合が入っています。体育祭実行委員を中心に、人数は少ないですが2年生が学校の中核として、体育祭を盛り上げてくれるはずです。

第3学年

学年主任 五十嵐 育子

約1か月前の4月7日、始業式。体育館には凛々しい3年生の姿とすっかり中学生らしく成長した2年生の姿がありました。緊張感が漂う空気の中、式の校長講話で校長が「どうした？ いつもと空気が全く違います。緊張しすぎです。」と言うくらい静まり返った時間でした。それほど「進級」は生徒にとって大きな出来事だったと思います。特に3年生にとっては最後の1年。進路選択という大きな山を登りかけ、各々が目標をもって臨んだ1日だったのではないのでしょうか。

さて、ゴールデンウィークが明け、3年生としての生活も1か月が過ぎます。この期間、学習に対する意識は「さすが3年生」、と思うことばかりです。授業に参加する姿勢、提出物への意識、小テストに臨む準備など、明らかに昨年度とは変わりました。個人個人がそれぞれ自分の課題を振り返り、進級を良いきっかけとして取り組んでいます。「受験生」というプレッシャーを抱えつつも、前へ進んでいる3年生です。

今は、本校にとって初となる長崎への修学旅行を来週に控え、学級活動や総合的な学習の時間を中心に事前学習に取り組んでいます。新しいクラスの中で自分の居場所を探りながらも、友達同士で班行動計画を立て、意見を出し合い、少しずつ和が広がり、修学旅行を楽しみにしていることが伺えます。来週からはそれに加え、体育祭練習が始まります。クラスや学年のまとまりが生まれる大きな行事が一気に押し寄せていますが、きっと生徒たちは若さとパワーで我が物にしていきたいと思います。一つ一つの行事を終えた後の変容が今から楽しみです。

一方で、課題もあります。それは、時間に対する意識です。全体で活動する時や教員が指導する場面ではしっかりと意識できますが、個人で行動する場合は、どうしても自分が優先してしまっています。給食の準備、清掃活動への移動、次の行動への切り替えなど、改善できる伸びしろはまだあります。この時間への意識が、今後の受験に向けての取組に生きてくると思います。忙しい時間を過ごすことの多い3年生です。皆に平等に与えられている限られた時間をどのように使っていくか、今後の頑張りが期待されます。

気温の高い日も多くなり、2泊3日の修学旅行、2週間後の体育祭への取組と体力的にも疲れが溜まってくる時期です。楽しく過ごすためにも一番大切なことは体調管理です。ご自宅での過ごし方にもご留意いただき、元気な姿で長崎へと送り出してください。第3学年職員一同、責任をもって預かりいたします。帰宅後のお土産話を楽しみにしててください。

また、来月に行う最後の体育祭では3年生の雄姿に、温かいご声援をお願いいたします。

今後も教職員一同、生徒の成長のために尽力して参ります。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

今年度の体育祭について

体育的行事委員会委員長 中村 悠太

日時：令和7年6月7日（土）午前8時40分から午後0時20分まで（弁当を食べて下校）雨天の場合の振替日6月11日（水）

場所：上柚木中学校 校庭

新緑の季節となり、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より、本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。今年度の体育祭について、目的と見どころをご説明します。

体育祭は、スポーツを通じて生徒が主体的に取り組む経験を積み、自己実現や自己決定を体験できる貴重な場です。今年度は次の目的を掲げています。

- 1 体育的活動、安全な行動及び規律のある集団行動を通じて、精神の鍛錬を行う。
- 2 体育祭の活動を通して自己存在感、自己有用感を感じるために、個人の役割を果たしながら集団への所属感を体得する。
- 3 やった甲斐のある体育祭にするために、自己の得意とするものや個性を生かす。

今年度の体育祭は学年学級対抗で行います。新たな主体的な取組の一つとして、アンケートを取り生徒たちに学年種目を決めさせました。昨年度と同じがいい、伝統的な種目であるムカデをやりたい、全く新しいものを一から作りたい、などと様々な意見が出されました。体育祭実行委員の生徒たちがそれらの意見をまとめて種目とルールを決定し、それを学級で説明して了承を得るという方法で合意形成を図りました。全ての生徒の意向を反映することは難しいかもしれませんが、実行委員会が決めたものを一方的に種目とするのではなく、意見を集め、全生徒が納得して一生懸命に取り組むことができるようにという願いでこのような決め方をしました。また個人種目でも、運動が得意な人も苦手な人もどちらもが輝けるようにと、100m走、障害物競争、二人三脚の三つを個人種目としました。また、今年度初めて導入する新競技「棒引き」は、赤と青の2チームに分け縦割り方式で行い、勝利した場合は学級の点数に反映されクラス優勝に近づくという方法を考えるなど、生徒たちの創意工夫や個性が存分に発揮されるものとなっています。生徒会が司会進行の全てを行う生徒会種目も昨年度に引き続き行います。これらの他にも1クラスから2チーム出場する全員リレー、各クラスの代表が出場する選抜リレーがあります。全校生徒で作り上げていく体育祭にするために、全ての委員会を体育祭運営に携るようにします。今年度から陸上競技部にスターターをお願いしました。今後は他の部活動が活躍する場も作っていかうと考えています。どのように参加するにせよ、大切なことはリーダーシップとフォロワーシップの関係です。自分自身がどのように体育祭に関われるのかを生徒に考えさせながら、今年度の体育祭が生徒一人一人にとって充実した行事・思い出となるよう、学校一丸となって準備を進めます。どうぞよろしくお願いします。

昨年度、体育の授業でシャツの裾を出すことを許可したとお知らせしました。昨今の異常気象から、当日を含め体育祭前後は気温が高くなることが予想されるので、体育の授業同様、体育祭も暑さ対策のため、また生徒の主体性を育むため、シャツの裾を出すかしまうかは競技や気温に応じ自分で判断させるようにします。

おめでとうございます！
本校学校運営協議会が
コンテナガーデンコンテストで
優秀賞を獲得しました！

6月末までの主な行事

学習教室：5月：19日(月)、

6月：11日(水)～13日(金)、16日(月)、17日(火)、23日(月)

5月16日(金) プレテスト(1年)	6月7日(土) 体育祭
19日(月) 生徒会朝礼	9日(月) 振替休業日(体育祭延期でも)
20日(火) 修学旅行前日指導(3年)	10日(火) 専門委員会
21日(水) 修学旅行(3年、23日まで)	12日(木) 耳鼻科健診、中央委員会
22日(木) 内科健診(1・2年)	13日(金) 教育実習終了
26日(月) 教育実習開始	16日(月) 生徒会朝礼、移動教室保護者会
28日(水) 小中一貫教育の日、歯科健診	17日(火) 安全指導
30日(金) 尿検査二次、英語検定	18日(水) 期末考査(20日まで)
6月2日(月) 体育祭全校練習、尿検査二次	23日(月) 学校朝礼、避難訓練
3日(火) 体育祭予行準備	24日(火) 中央委員会
4日(水) 体育祭予行	25日(水) ユズタブカフェ
6日(金) 体育祭準備(5・6校時)	30日(月) 学校公開(7月4日まで)、小学生部活動体験